

(有) サクセス環境行動計画

取組方針

有限会社サクセスは、北陸3県において、食品、印刷物、一般雑貨の配送を行っていますが、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 運送部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年9月30日

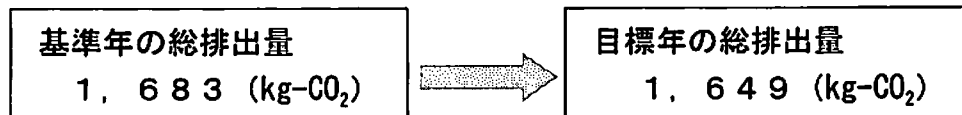
有限会社 サクセス

代表取締役社長 岡田伸一

3. 環境負荷低減への取組目標

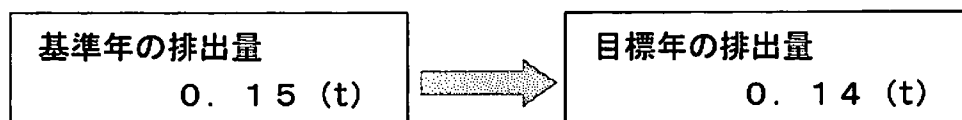
22年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも20年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量(売上高当たり)を2%削減する

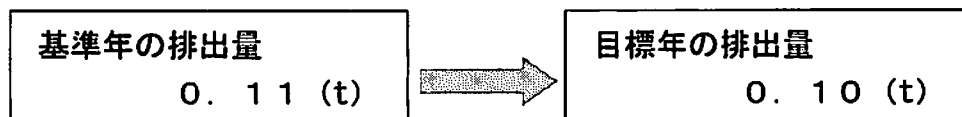


【目標2】 廃棄物の排出量(売上高当たり)を2%削減する

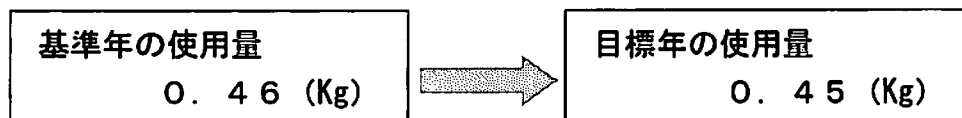
《一般廃棄物》



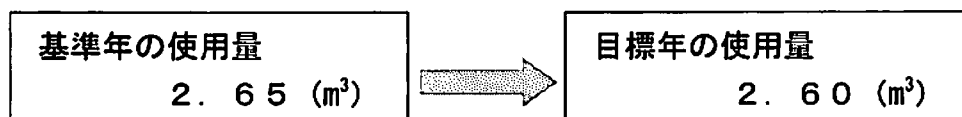
《産業廃棄物》



【目標3】 紙の使用量(売上高当たり)を2%削減する



【目標4】 水の使用量(売上高当たり)を2%削減する



4. 環境保全に向けた具体的な取組事項

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 室内温度を適温に設定する。(参考：冷房26度と暖房22度を目安にする。)
- ② 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ③ 温度計を設置し、空調機の設定温度を調節する。
- ④ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑤ カーテン、ブラインドを利用して冷暖房の効果を高める。
- ⑥ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する。
- ⑦ 節電(適正電圧の設定)装置の導入による効果を検討する。

(車両の使用に関する取組)

- ⑧ エコドライブに取り組む。(停車時のアイドリングストップ、ふんわりアクセルに心がける)
- ⑨ 車両の点検を定期的に行う。
- ⑩ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組2】廃棄物排出量の削減

- ① 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する。
- ② 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。
- ③ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。
- ④ 紙のリサイクルに努める。
- ⑤ 排出する一般廃棄物の量を調べる。
- ⑥ 廃棄物の発生を抑制する。
- ⑦ ゴミの分別を徹底し、リサイクルに努める。
- ⑧ 製品をできるだけ長期間使用する。

【取組3】紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤ コピーをする場合は、その必要性を十分吟味する。

【取組4】水使用量の削減

- ① 水道管からの漏水を定期的に点検する。
- ② 効率的な水の利用に取り組む。
- ③ 節水に努める。
- ④ 洗車するときは、水を流しっぱなしにしないようにする。
- ⑤ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する。
- ⑥ 洗車用ホースに手元コックを取り付ける。
- ⑦ 水道蛇口に節水こまを取り付ける。

5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境保全活動の責任者を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。